

2025年度 乳腺外科専門医申請のご案内 (新規)

新専門医制度に基づく暫定救済措置です

本申請は、サブスペシャルティ領域カリキュラム制導入の遅延により新専門医制度への参加が遅れた方への救済措置として、2018年、2019年、2020年4月に外科学会の研修プログラムを開始した方を対象に、2019年、2020年、2021年（2018年外科プログラム開始の方は2019年、2019年外科プログラム開始の方は2020年、2020年外科プログラム開始の方は2021年）4月から乳腺外科専門医研修カリキュラムを開始したものとして申請を受け付けるものです（2022年から2024年4月のカリキュラムへの登録の有無にかかわらず申請可能です）。

なお、専門医試験に合格された場合は2025年1月より乳癌学会の乳腺専門医に認定されます。今後日本専門医機構の審査を通過した場合は乳腺外科専門医として認定される予定です。現状では、時期や審査方法等決まっておきませんので、決定次第お知らせいたします。

I.乳腺外科専門医新規申請資格

- (1) 日本国の医師免許証を有していること
- (2) 申請時点で日本乳癌学会に入会しており、会費を完納していること
- (3) 2018年、2019年、2020年4月に外科学会の研修プログラムを開始しており、外科専門医を取得済みであること
- (4) 乳腺外科専門医・研修カリキュラムの基幹・連携施設（以下、基幹・連携施設）もしくは日本乳癌学会が認定した認定施設・関連施設（以下、認定・関連施設）において所定の研修カリキュラムに従い、常勤で2018年4月外科プログラム開始の方は2019年4月以降通算3年以上、2019年4月外科プログラム開始の方は2020年4月以降通算3年以上、2020年4月外科プログラム開始の方は2021年4月以降通算3年以上修練を行っていること

※非常勤の場合は、常勤に準ずる勤務である旨の施設長による勤務証明書が必要（書式自由 但し、勤務形態等、常勤に準ずる勤務と判断した根拠を記載のこと）

- (5) 基幹・連携施設もしくは認定・関連施設における術者としての乳癌経験症例が、2018年外科プログラム開始の方は、2018年4月以降100例以上、2019年4月外科プログラム開始の方は2019年4月以降100例以上、2020年4月外科プログラム開始の方は2020年4月以降100例以上あること

※ (4) (5) については次ページの表もご参照ください

外科プログラム開始時期	2018年4月	2019年4月	2020年4月
カリキュラム開始 みなし時期	2019年4月	2020年4月	2021年4月
修練期間 (基幹・連携施設もしくは認定・関連施設における)	2019年4月以降 3年間	2020年4月 以降3年間	2021年4月以降 3年間
症例数 (基幹・連携施設もしくは認定・関連施設における)	2018年4月以降 100症例以上	2019年4月以降 100症例以上	2020年4月以降 100症例以上

(6) 学術発表：査読を伴う全国規模の学会（乳癌学会地方会は可）で、筆頭者として2件以上乳腺疾患に関する発表をしていること（ただし、日本乳癌学会学術総会もしくは国際学会の場合は1件でも可）

(7) 論文発表：査読を伴う学術雑誌に筆頭者として乳腺疾患に関する論文を1編以上発表していること

* (6) (7) について、業績として認められるかは最終的に専門医制度委員会・認定委員会での判断となる。過去事例として、依頼原稿記事は内容により不可となる場合もあり

(8) 乳癌学会が主催する2021年以降の専門医・認定医セミナーを受講していること

II.申請期間

2024年5月1日（水）～2024年7月31日（水）23：59

申請書類はデータにて提出してください。郵送での申請は受け付けておりません
締め切り直前の問い合わせには対応できないことがありますので、日数に余裕をもって申請してください。尚、申請期間を過ぎての申請は受理できません。

III.申請書類

作成にあたっての注意事項

- ・虚偽の記載が判明した場合には、申請者及び施設の認定を遡って停止となる可能性があります
- ・記入欄が不足している場合は、適宜追加してください
- ・必ず手元に申請書類を保管してください
事務局より、申請書類について問い合わせをする可能性があります
- ・Excelのまま提出するものとPDFにして提出するものがあります（Ⅷ.参照）
- ・提出書類は審査員が見やすいように提出してください（不鮮明なもの不可）
いずれもⅧチェックリストにあるファイル名にして提出してください

① 乳腺外科専門医(新規)申請書

【認定医の同時取得が可能です】※認定医の取得は任意です

希望の有無を「認定医の同時取得」欄にて選択してください

希望され、専門医に合格した場合は専門医認定料に追加して認定医認定料 1 万円が必要となります

新認定医制度について

2024 年度より、乳腺診療の質を日本乳癌学会が保証する認定制度として、新しく生まれ変わり、指導医専門医取得・更新の際に希望されれば、認定医が取得できることとなりました。

認定医認定期間：2025 年 4 月～2030 年 3 月（専門医認定期間と異なります。専門医認定期間：2025 年 1 月～2029 年 12 月）

② 乳腺外科専門医(新規)実績目録

【診療経験】

- ・チェックリストにて診療経験を申告すること

③ 学術活動一覧

【学術発表】 筆頭者として 2 件以上（ただし、日本乳癌学会学術総会もしくは国際学会の場合は 1 件でも可）

- ・査読のある全国規模の学会（日本乳癌学会地方会は可）であること
- ・発表学会名、発表年月日が記載された抄録集の表紙か、会期がわかるページと抄録を添付し、自身の名前が確認できるように赤丸で囲むこと

【論文発表】 筆頭者として 1 編以上

- ・査読のある学術誌、医学誌であること（病院誌・商業誌*は不可）
*一般向けの商業誌。「乳癌の臨床」「癌と化学療法」など、市販されている査読を有する医学誌は可
- ・論文別刷あるいは出典・内容がわかる論文全体のような証拠となる業績を添付し、自身の名前が確認できるように赤丸で囲むこと
- ・掲載予定の論文は掲載証明書および論文原稿の提出があれば認める

④ 基幹・連携施設/認定・関連施設修練修了証明書（施設ごとに提出すること）

- ・非常勤の場合は常勤に準ずる勤務である旨の施設長による勤務証明書を添付（書式自由 但し、勤務形態等、常勤に準ずる勤務と判断した根拠を記載のこと）
- ・産休、育休については修練期間には含まれない

⑤ 診療経験目録（症例記録）に関する証明

【手術経験】

- ・乳癌の確定診断のついた症例のみ記載すること（良性・疑いは不可）
- ・手術療法における 100 例以上の診療経験を記載。症例は術者に限る（助手は不可）
- ・NCD 検索システムより抽出した症例数を、修練した施設ごとに記載する
- ・NCD 登録が必須。但し、2024 年 1 月以降に経験した NCD 未承認症例も、診療経験目録に指導責任者の証明があれば症例に含めてよい

<症例の提出方法について>

NCD のシステムにログインをしていただき、システムより症例を提出してください
別途マニュアル「NCD-Person マニュアル」（HP に掲載）に従い、申請前に以下の URL
より「提出する」を実施してください。NCD から事務局へデータが提供されます

<https://system.ncd.or.jp/member/~jbcs/>

※NCD 検索リストの提出は不要です

※NCD から提供された症例数データが 100 例を満たさない場合は事務局より問い合わせいたします。申請前は事務局では症例数の回答はいたしませんので、ご了承ください。ご自身の症例数は従来通り NCD 検索システムでご確認ください

⑥ 2021 年以降の専門医・認定医セミナー受講証

⑦ 外科専門医認定証

《申請書類における患者個人情報の保護について》

- ・申請書類入力にあたっては、個人が特定出来ないよう施設の個人情報取り扱いに関する規定を順守すること
 - ・施設監査を行った際にスムーズに診療録や手術記録とつき合わせ確認が出来るようにしておくこと
- 尚、サインをした指導医は、監査に際しては立ち合いを求められます

IV.申請手数料について

申請手数料：10,000 円

【郵便局からのお振込】

口座記号番号：00170-5-404708

加入者名：日本乳癌学会専門医制度委員会

【銀行、ネットバンキングからのお振込】

銀行 支店：ゆうちょ銀行 019（ゼロイチキュウ）支店

預金種：当座預金

口座番号：0404708

名義人名：日本乳癌学会専門医制度委員会

申請前に必ず申請手数料のご入金をお願いいたします

※振込の際、可能であれば通信欄に「乳腺外科専門医新規申請料」とご記入ください

なお、既納の申請手数料は、いかなる理由があっても返却いたしません

V.提出方法

zip ファイルにして、以下のサーバーにアップロードしてください。

<https://jbcs.xdrive.jp/index.php/s/Pr43QpmaWKydobQ>

詳しい申請方法については、別途「申請手順」をご確認下さい

Excel のまま提出するものと PDF にするものがありますので、Ⅷ. チェックリストにてご確認ください

申請書類と申請料の入金確認が完了次第、受領メールを送信いたします

申請時期により、確認に2週間程度かかる場合もありますので、ご了承ください

VI.書類審査結果について

書類審査の可否は申請書に入力いただいたメールアドレスに連絡します
書類審査通過後、専門医試験のご案内をいたします

【筆記試験】

日程：10月19日(土) 14:00~15:30 予定

CBT 方式

【面接試験】

日程：10月20日(日) 時間は書類審査合格後、個々に設定して連絡します
WEBにて実施

受験料：30,000円 書類審査通過後にお振込み先をご案内いたします

認定料：10,000円 ※認定医の同時取得希望の場合は20,000円

試験合格後にお振込み先をご案内いたします

VII.問合せ先

日本乳癌学会事務局 office@jbcs.gr.jp

不明な点がある方は事務局へお気軽にお問合せください

正確を期すために、電話でのお問い合わせはお控えください

VIII. チェックリスト

	No	申請書名	提出形式	ファイル名	備考
<input type="checkbox"/>	①	乳腺外科専門 医(新規)申請 書	Excel のま ま	ngs_1-3_ 申請者名	申請書フォームの必要箇所にご 入力いただきそのまま提出して ください。④以降は PDF で提出 となりますが、削除せずそのま まご提出ください
<input type="checkbox"/>	②	乳腺外科専門 医(新規)実績 目録			
<input type="checkbox"/>	③	学術活動一覧			
<input type="checkbox"/>	④	基幹・連携施 設/認定・関連 施設修練修了 証明書	PDF(印を もらったあ と)	ngs_4_申 請者名	複数ある場合は続けてひとつの PDF におまとめください ※非常勤の場合は常勤に準ずる旨 の勤務証明書を添付
<input type="checkbox"/>	⑤	診療経験目録 (症例記録)に 関する証明	PDF (指導 責任者印を もらった 後)	ngs_5_申 請者名	複数ある場合は続けてひとつの PDF におまとめください。
<input type="checkbox"/>	⑥	医師免許証	PDF	ngs_6_申 請者名	
<input type="checkbox"/>	⑦	臨床研修修了 証 (2004 年以 降医師免許取 得の場合)	PDF	ngs_7_申 請者名	
<input type="checkbox"/>	⑧	外科専門医認 定証	PDF	ngs_8_申 請者名	
<input type="checkbox"/>	⑨	専門医・認定医セ ミナー受講証	PDF	ngs_9_申 請者名	
<input type="checkbox"/>		論文	PDF	ngs_論文 _申請者 名	③の添付資料として 複数ある場合、論文で一つの PDF におまと めください
<input type="checkbox"/>		学会発表等の 抄録	PDF	ngs_発表 _申請者 名	③の添付資料として 複数ある場合、発表で一つの PDF におまと めください